



赤羽支部長挨拶



横田段位認定部長の講義



DVD 二段位模擬審査会



それぞれの意見を交わす受講者

## 令和元年度 中日本支部 地方審査員審査技術研修会

期 日 令和元年6月15日(土) 10:00~16:00

会 場 石川県野々市市中林五丁目3-22  
富奥防災コミュニティセンター

受 講 者 地方審査員 50名 (全国審査員 8名)

開会挨拶 中日本支部 支部長 赤羽 章司

司会進行 段位認定部専門チーム 水口 久雄

1. 講 義 10:15~12:00

「地方認定審査員の心構えと技能審査チェック項目」  
(一社)全麵協 段位認定部長 横田 節子

「審査機会の均等化に対する支部の取組について」  
中日本支部 副支部長 井 敏 朗

2. DVD 二段位模擬審査会 13:00~15:30

中日本支部 全国審査員 井 敏 朗、田中 崇喜、  
栢田 清子、清水公美子、  
舟上 陽子、西川 朋子、  
大塚 裕一

総 括 15:30~15:40

(一社)全麵協 段位認定部長 横田 節子

閉会挨拶 中日本支部副支部長 小林 重森

石川県野々市市において令和年度(一社)全麵協中日本支部地方審査員審査技術研修会を開催しました。本部より横田段位認定部長にお越しいただき、中日本支部所属の全国審査員8名の協力のもと、50名の地方審査員に出席いただきました。

赤羽支部長の開会挨拶では審査技術研修会で研鑽を積んだ審査員が実際に審査の機会を持てるよう、「審査機会の均等制度」を導入すること本年の支部総会で決定し、令和二年度からスタートするとのお話がありました。横田段位認定部長の講義では、審査員としての心構えと今回改訂になった技能審査チェック項目についての説明がありました。地方審査員だけでなく、全国審査員からの質問にも丁寧に説明いただき参加者の改訂チェック項目への理解が進んだものと思われます。続いて、井副支部長より「機会均等制度導入」について、これまでの支部での検討状況と今後の進め方について紹介がありました。審査員には過去の審査実績と今後の審査希望のアンケートを行い、そして段位認定会主催団体へは審査員選定に関する要望アンケートを行いながら、来春の導入に向けて丁寧に進めて行くとのお話がありました。

審査の評価基準を合わせる模擬認定会は、好評であった昨年度に続き、二段位模擬審査用DVDを視聴する方法で、工程ごとに意見交換を行いながら実施しました。プロジェクターの照度やスクリーンの関係でDVDの画像が見難かったとの声の一部にあったものの、多くの受講者からは全員が共通の画像を見て採点することができ、沢山の意見交換ができたので、評価基準のレベル合せに有効であったとの評価をいただきました。

研修会の最後に横田部長より「中日本支部の機会均等制度導入への手順や本研修会のやり方が丁寧で良い」との総括をいただき、全ての研修プログラムを終了しました。

受講者アンケートでは、昨年に続き今回の研修会に対する高い評価が多数寄せられており、有意義な研修となったことが確認できました。

(報告:段位認定部専門チーム 水口久雄)